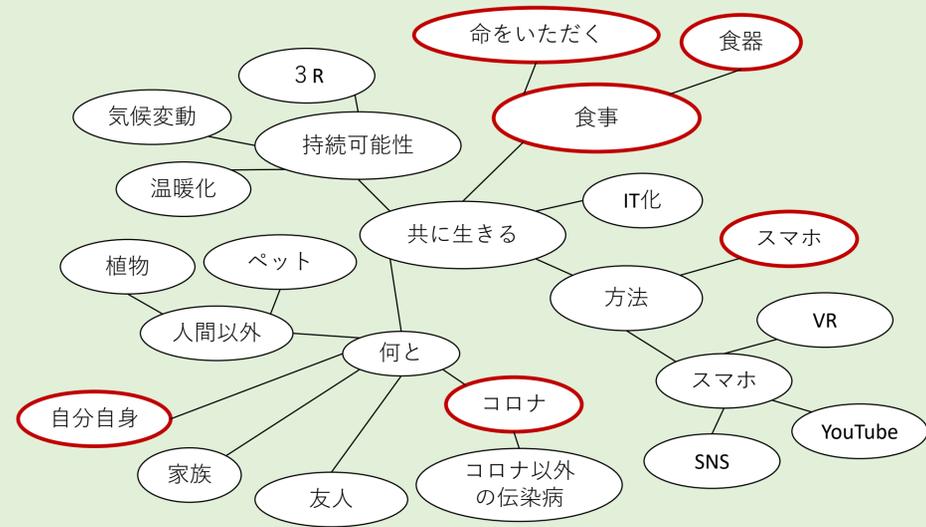


# QR食器

## テーマ解釈



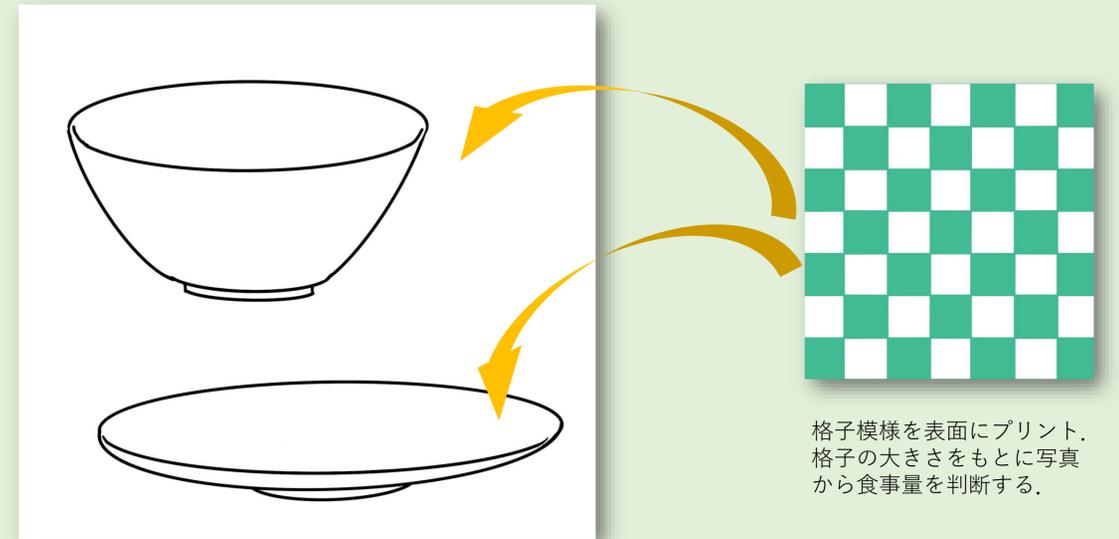
「ともに生きる」というテーマから、「食事」や「食器」、「命をいただく」といった言葉を連想しました。そこから、ウイルスの蔓延により食事や健康への意識が高まっていることを背景にして、簡単に自身の食事を記録・管理できるようなプロダクトを考えました。今まで意識していなかった栄養バランスや摂取カロリーなどを把握する手伝いをして、よりよい食生活をおくるきっかけを提供できるのではないかと思います。

## コンセプト



新型コロナウイルスの感染拡大によって、食事や健康に気をつかうようになったひとも多いのではないのでしょうか。でも、栄養バランスのとれた献立を毎日考えるのは大変...そんな人のための専用のスマホアプリで撮影することで、簡単に日々の食生活を記録することができる食器です。

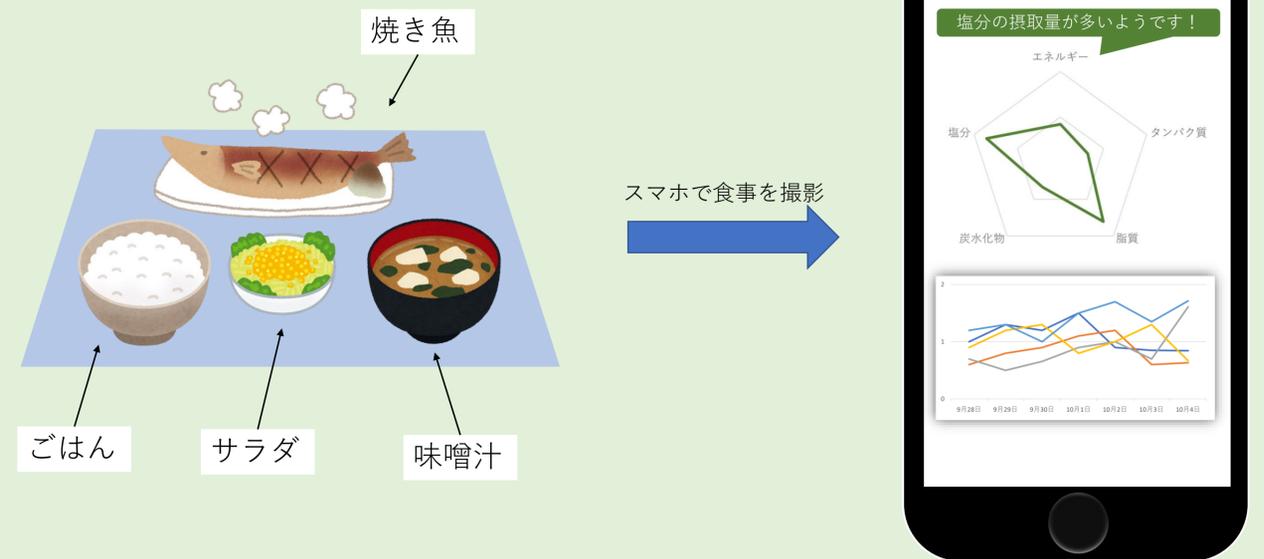
## 食器



格子模様を表面にプリント。格子の大きさをもとに写真から食事量を判断する。

一見すると普通の食器ですが、表面には画像認識しやすくするためのパターンが印刷されています。普通の食器としても使っても違和感のないデザインです。

## スマホアプリ



専用のアプリで撮影すると、自動で食事の内容を認識して摂取カロリーや栄養バランスなどを記録することができます。データをもとに食生活に関するアドバイスをしたり、家族間などで記録を共有したりすることも可能です。